



セーパイ、千秋は
いつでもどこでも
OKです♡

～ドスケベすぎる
オレの彼女～

シャルロット・ココ

1年の伊奈茂千秋は
すげーカワイイ

学校でも1番の
美少女だという
もっぱらのウワサだ



1年の伊奈茂千秋は
すげーカワイイ

学校でも1番の
美少女だという
もっぱらのウワサだ

あ~~~~
今日も
伊奈茂さん
かわいいな~~~~

髪はサラサラで
肌とか
超スベスベで：

そんで
すげー
お嬢様なんだろう？
なんか品ある
もんな

まあ大体
みんな
こんな感じ

でも…
オレは知ってる

本当の
彼女のことを…





でも…
オレは知ってる

本当の
彼女のことを…

あ、オレは
峰岸修太

この学校に
通う
2年生だ

うー
ぬい…

…ぱい

おはよう
ございます
センパイ♡

あ…
おはよう

うふっ
なんだか
眠たそうですね



センパイを
見かけたから
走ってきちゃい
ました

センパイとは
校舎が違うから
うれしくて
つい……♡



実は
オレとこの子…
伊奈茂千秋は
つきあってる

ちよつと前に
彼女の方から
告って
きたんだ

なんでも
ひとめぼれとか
なんとか…



ね
センパイ!

それより
きのうの
約束…
覚えてます
よね?

え…
何だっけ



もー！
覚えて
ないん
です
か？

きのう
あんなに
約束したのにつ

えーと
何だっけ？
全然
思い出
せない

ふん

もー
しょう
がない
セン
パイっ



いいから
いっしょに来て
くださいっ！

そう言々と
千秋はオレを
ぐいぐい
ひっぱって
北校舎の4階に来た

ここは
校舎のはずれで
ほとんど
人が来ないところだ…

さあ…
ここなら
誰も来ませんよ
センパイ♡

え…
何だよ？



うわっ
♡

うわっ
千秋
何してる!?

ふっ
ふっ
♡

たゅんっ



ああん
きのう
言っただじや
ないですか…

千秋…
センパイの
朝イチの
かたアのおち○ポ
なめたいって…♡

忘れちゃったん
ですか？



センパイの
おチ○ポの
先っぽ
チロチロして…

ゆーっくくり
裏スジ♡
なめあげて…

はあ…

はあ…

のど奥まで
たくましいの
じゅぽじゅぽ
して…

いっぱい♡
いっぱい♡
味わいたい
って…

はあ…

お願い
したでしょ？
センパイ…♡



い：
言ったっけ？
そんなこと：

言いましたよ
もー！

ああんダメ：
もオ
ガマンできないっ！



千秋は
オレのチ○ポを
勝手に
ひっぱり出し
しごき始めた…

お…
おい
千秋…！

はあ…♡
これがセンパイの
バツキバキ
朝イチ
おち○ちん♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

ちっ
ちっ

あアん
すごく
かたアい…

んっ♡
んっ♡

はぁん
好きっ
好きイ~~~~♡

センパイの
おチ○ポお♡♡

すっごく…
すっごく
カたくて
熱いのオ…っ♡

あぁん
好きっ
好きイ~~~~♡♡

はぁん♡
はぁん♡
はぁん♡

ちっ
ちっ

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ



はああ…っ♡

やれやれ
しかたないな…

オレは
ため息をついた

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

これが
彼女の
本当の姿…

ちっ
ちっ

ぬっ
ちっ

ぬっ
ちっ

ぬっ
ちっ

みんなの憧れ
伊奈茂千秋は
実はとんでもない
淫乱の
ドスケベなんだ

オレも
彼女とつきあい
始めるまでは
知らなかったけど…

うふっ
どうですか
センパイ？

千秋の
おっぱい
気持ち
いい…？

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あ…
ああ
イイよ…

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ

千秋のおっぱい
でかくて…
やわらかくて
最高だ…

うふっ
うれひい♡

千秋…
センパイのこと
大好き
ですから…

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

ちっ
ちっ

ぬっ
ちん

ぬっ
ちん

ぬっ
ちん

もっともっと
気持ちよくなつて
ほしいんれす♡

んっんっ
好きっ♡
センパイ…
好きっ♡♡

このチ○ポ…
千秋だけの
ものっ♡

んっんっ
んっんっ
♡♡♡

ぐゅーっ♡

そう言っ
て千秋は
オレのチ○ポを
嬉しそうに
吸い上げる……

んっんっ
ダメえ…
これダメっ
止められないっ♡

センパイの
おチ○ポ
ナメナメ
止められない…っ♡

んっんっ
好きっ…
好きなの
このチ○ポお
♡♡♡

んっんっ♡

んっんっ♡

んっんっ♡



んんんん
んんんん
もつと♡
もつと♡
くださいっ♡

欲しい…
欲しいのオ
このチ○ポ
もつとお♡♡

もつと…
もつと奥まで
くわえ
こまなきや…♡♡

お…おい
千秋
いいかげんに
しないと
授業が…

はぁ♡

はぁ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

あん…
ダメ♡
そんなの
ダメですっ♡

千秋…
まだまだ
おしゃぶり
したいんですっ

はぁっ♡

ぢゅる♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

もっともっと
このチ○ポ
ナメナメ
したい♡

センパイを
お口で
味わいたい
の…っ

ねっ
いいでしょ
センパイ♡



まったく
しょうがないな…
ほんとに
ドスケベだな
千秋は…

んっ♡
んっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

ああん
だって
しかたない
ですウ…

センパイの
朝イチチ○ポ
欲しくて
たまんなかったん
ですからア♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡



んっんっ
ああん
ち○ポ：
センパイの
おち○ポ♡

センパイの
たくましい
おち○ポ
好きっ♡
大好き♡♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

もっともっと
愛したアィ♡♡

千秋のお口で
もっと
気持ちよく
なってエ~~~~♡♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

しゅっ♡

んっ…
ダメえ
もうガマン
できない…っ

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

もっ…
もっ…
いいですよね
センパイ…♡



もつと
奥までエ…

んおっ
おぼおお~~~~っ♡♡

知
!!!♡



んおっ
すごオッ
これ…っ

のど奥までエ…
カタいの…
熱くて
カタいの…
きてるッ

あアん…
ビクビク
してるウ♡♡

ふー♡♡
ふー♡♡
ふー♡♡
ふー♡♡

ぢゅるる
ぢゅるる

んっ♡
んぼっ♡

んんん
ち○ぽ
すっごい♡♡♡

ふっ♡

ふっ♡

ふっ♡

ふっ♡

ズッ

ズッ



ん~~~~っ
ダメええっ♡

こんな…
こんなの
すごすぎる
よオ♡♡

オオオ♡



んっ♡
んっ♡

んおっ
んっ♡

んっ♡
センパイ
好き♡
好きです♡



んっっつ
センパイ…
お願い
アレして♡

んっふっ
んぶうう♡

千秋の
大好きな…
アレ♡

ねえ…
おねがアイ♡

ふーっ♡

ふーっ♡

やれやれ…
またアレか？
しょうがないな…

ちゅぽ

ちゅぽ

じゃあ
ほら：
いくぞ！

んうっ
♡
♡
♡



まったく
乱暴にチ○ポ
口に
突っ込まれるのが
好きだなんて…

本当に
スケベだな
千秋？

んっんっ
だって♡
だってエ
好き…
好きなのオ
これ♡

して♡
もっと
ピストンしてエ♡
激しくっ

千秋の
お口
犯してエ
~~~~~♡♡





まったく…  
いやらしいなあ  
千秋は

千秋が  
こんな  
ドスケベ  
変態な子だ  
なんて…

みんなが  
知ったら  
ビツクリ  
するぞ？

んっんっ  
いや…

そ…  
そんなこと  
言わないれエ  
んぶっんっ♡

センパイ…  
センパイだけ  
なんだからア  
こんなことして  
いいのはっ♡





そんなことより  
もっ♡  
もっ♡千秋のお口  
犯してっ♡

千秋のお口…  
センパイの  
オナホにしてっ♡

んっうっ  
なりたいのオ…  
千秋  
センパイの  
オナホに…

いやらしい…  
センパイ専用の  
スケベ穴に  
なりたいの♡

そしたら…毎日  
いっぱい…いっぱい  
ドツピユドピユして  
もらえるでしょ…?





んっふうっ♡  
ダメええ  
コーフン  
しちやうう♡♡

イク♡  
イキそう♡  
イキそう♡

くうっ…  
そんなに  
強く吸うな  
千秋…っ！

センパイの  
性欲処理穴に  
なるって  
考えただけでエ♡

イツちやい  
そうですウ♡  
センパイ……っ♡♡

出る…  
出るぞオっ





くうっ  
千秋…っ！

んっ  
んっ  
♡♡

んっぶっ  
射精  
うれし…っ♡♡

千秋の  
お口…  
センパイの  
オナホに  
なってるウ♡♡♡

んっおっ  
イク♡イク♡  
センパイのお精子  
飲みながら…  
イクうう♡♡



あ…  
センパイ…  
センパイ…♡

センパイの  
精子おいし…  
もっと…もっと  
最後の一滴  
までエ…♡♡

お…  
おっ

千秋…  
くううっ！

あっん  
おいひ…  
これ…これが…

センパイの…  
朝イチの  
特濃のエッチな  
お汁うう…♡♡

千秋は  
夢中で  
オレのチ○ポに  
むしゃぶりついて  
いる…

どうやら  
チ○ポを激しく  
吸いながら  
絶頂しているようだ

オレは  
学校一の  
美少女の口に  
たっぷり  
射精した…

はははは  
はははは

ふ…♡  
ふ…♡

ふ…♡  
ふ…♡

ふ…♡  
ふ…♡

はははは  
はははは



今日は  
千秋の家に来た

テストが近いから  
いつしよに勉強しようと  
誘われたんだが…

あつ  
いらつしゃい  
センパイ!





オレは  
彼女の部屋に上がった…

うふっ♡

ようこそ  
千秋の  
お部屋へ…  
センパイ♡

なんだか  
ちよつと  
恥ずかしいな♡





センパイと  
お勉強  
できるなんて  
うれしいです♡

テストも近い  
ことだし…  
がんばり  
ましょうね  
センパイ♡





そう言われても  
オレは落ち着かない

自慢じゃないが  
女の子の部屋なんか  
初めてだし

なんか  
すげーいい匂いだし…





それに  
千秋の胸ときたら……!!



着やせする  
タイプなのは  
知ってるが

こんな薄着では  
そのでかさが  
はつきり  
わかってしまう

す…  
すげえ  
おっぱい…!!

ゴクッ





どうしたん  
ですか  
センパイ？

さつきから  
胸ばかり  
ジロジロ見て…

もー  
エツチ  
なんだからっ





うふっ  
しょうがない  
ですね…

じゃあ  
ちよつと  
だけ…

見るだけ  
ですよ？

ふふっ





お勉強が  
終わったら…  
このおっぱい  
好きにして  
いいですよ♡

ううん…  
おっぱいだけ  
じゃなくて  
他のところも♡

だから…  
がんばって  
お勉強♡  
しましょうね♡

たーん♡

たーん♡





オレの目は  
千秋のおっぱいに  
釘づけになった…

彼女の部屋で  
二人きり…  
他には誰も  
いない

そんな状況で  
こんなもの  
見せつけられたら…



たゅん♡

たゅん♡





ガマンできる  
わけがない……!!

あっ!

や…  
何するんですか  
センパイっ!

キュッ

キュッ





や…ア  
ン  
ダメです  
よオ  
セン  
パイ…  
っ

そ…  
そ  
うい  
うこ  
とは  
お勉  
強が  
終わ  
って  
から…  
っ

言  
った  
じや  
ない  
です  
か…  
あ  
ん  
っ  
♡





あふつ  
ダメえ…  
ダメですウ  
センパイ…っ♡

はあっ♡

そんなに  
クリクリしちや  
ダメえ…  
あんっ♡

はあっ♡

千秋の  
ちくび…  
いじめるの  
ダメですウ♡♡

はあっ♡

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





あつふ  
ダメ…  
ダメええ♡

センパイ…  
センパイ…  
ダメですウ  
ああ…♡♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

オレの指の間で  
千秋の乳首が  
かたくなっていく…

しだいに  
息を荒げていく  
千秋を見ながら

オレは  
執拗に  
千秋のおっぱいの  
先端を責め続けた…

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





そして…

あつ！

やアん…  
センパイ  
それダメええっ♡

びく！

キゅ

キゅ





あ…あんな  
ダメですウ  
センパイ  
それ…っ♡

はぁっ♡

千秋…  
ちくび♡  
ちくび  
弱い…っ

はぁっ♡

はぁっ♡

感じ…  
感じちゃうっ  
お勉強しないと  
いけない  
の…っ♡♡

クっ♡  
クっ♡

クっ♡  
クっ♡





あっあっ  
いや…

はぁっ♡

あ~~~~♡♡

はぁっ♡

はぁっ♡

何言ってるんだよ  
千秋：  
本当はこうして  
ほしかったんだろ？

そんな  
薄いキャミ1枚で  
デカパイ  
見せつけてきて

白状しろよ：  
本当は勉強なんか  
どうでも  
よかったんだろ？

あ：  
そんなんっ

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





そ…  
そんな  
こと…オ

な…  
ないです…  
あんっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

ウソついても  
ダメだぞ？  
千秋…

もう乳首  
コリッコリに  
なってるぞ…

エロいこと  
してほしくて  
しょうがない  
体になってる♡

いや…  
そんなんっ

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





そ…  
そりや  
ちよつとは  
センパイと…

はぁっ♡

はぁっ♡

こうなったら  
いいな♡  
って…  
思ってたけどオ…

はぁっ♡

はぁっ♡

でも…  
こんな  
いきなり♡  
なんて…エ

あ♡  
あん  
感じるウ

ちくびっ  
ちくび  
ダメええ…っ♡♡

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





あっあっ  
ダメえ  
センパイ……っ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

エロい体  
見せつけた  
罰だぞ…  
千秋

乳首で  
イクとこ  
見せてみる♡

あっふ  
ひい……んっ

ちくびっ♡  
ちくびイイのオ  
あ……っ

あっあっ  
そんなんっ  
いやっいやっ

ダメえ  
イク♡イク♡  
イツちゃう……っ

クリ♡  
クリ♡

クリ♡  
クリ♡





あっ...いっく  
ちくびで...  
イクうう♡

あっあっ  
いっ♡  
ちくびイイ...っ♡

あっあっ  
あぁ~~~~っ  
センパイ...いっ♡♡♡♡

オッ  
オッ  
♡ニ

オッ  
オッ  
ニ





もオ:  
センパイの  
バカああ♡

はーっ♡

はーっ♡

千秋…すごーく  
エツチな気分にな  
つちやつたじや  
ないですか

ちゃんと  
責任取って  
くださいっ  
♡♡

わかつた  
わかつた  
悪かつたよ

今  
なんとか  
してやる  
から…な？





ああん：  
センパイっ♡

早く…  
早く  
入れてェっ♡

ベッドに  
腰かけると  
もどかしげに  
千秋は  
のしかかってきた

自ら  
パンティを  
脱ぎ下ろし  
ぐいぐいと  
腰を押しつけてくる…

ガッ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

おいおい：  
いいのかい：  
前戯とか：



いいのっ！  
そんなのオ：

今…っ  
今すぐ入れてエ  
チ○ポお♡

はしたない  
言葉を  
口走りながら  
千秋はさらに強く  
腰をこすりつけてくる…

その目はうるみ…  
頬は紅潮して  
息は熱く荒い

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あぁん  
千秋のおま○こに  
入れてエ  
早くウ~~~~♡

くね♡

くね♡

くね♡

どうやらもう  
挿入して  
もらうことしか  
考えられないようだ…

やれやれ…  
しょうがないな  
わかったよ



よし…  
じゃあ自分で  
ハメてみる  
千秋

は…  
はいっ  
はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

あ…ああ  
センパイの  
おチ○ポお♡

はあっ♡

アッ♡

センパイの  
たくましい  
おチ○ポお♡  
入ってくるっ



くひっ♡  
もっ♡  
もっ♡  
奥まで♡

うっくっ♡  
あぁっ♡  
♡♡♡

ズッ♡  
ズッ♡  
ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

はああっ  
イイっ♡  
今日もオ  
センパイの  
チ○ポお♡

ズッ♡

あっあっ  
すごいっ♡  
すごいっ♡  
あぁっ♡  
♡♡♡



根本まで  
オレのモノを  
くわえこむと  
千秋は激しく  
腰を使い始めた…

あんっ

ダメえ  
腰…  
動いちやうウ♡  
勝手にっ

あっ  
ひっ

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あぁ~~~~  
センパイ  
いいいいっ♡  
すごいイ♡♡

このチ○ポ  
イイのオ…っ  
あぁ~~~~  
センパイっ♡♡♡





んっ♡んっ♡  
あっ♡あん♡  
イイっ♡♡♡

アハハハ

アハハハ

あっふっ  
ひっ  
ひいんっ♡

アハハ

アハハ

はあ♡

はあ♡

はあ♡

アハハ

アハハ

アハハ

ダメっ  
きくウウ  
このチ○ポ♡

あゝゝゝ  
もっ♡もっ♡  
メチャクチャに  
してエ：っ  
千秋のおま○♡♡♡



千秋の腰の動きが  
早まっていく…

んっひっ  
ひっぐう♡

ぢゅぽ♡

ぢゅぽ♡

それにつれて  
肉穴のしまりも  
きつく…  
きつくなっていく…

はぁ♡

はぁ♡

あ…ああっ  
もオ…ダメっ  
センパイ♡

イクっ♡  
千秋イツちやう♡  
センパイの  
おチ○ポでっ

ぽぽ♡

ぽぽ♡

ぽぽ♡

ぽぽ♡

あっあっ  
い…いくウ♡

いつく…  
イツちやいますウウ  
あゝゝゝ♡



あ…ああつ  
センパイ…  
好きっ♡

ああつ

んひいっ♡

びく♡

びく♡

びく♡

びくびくと  
千秋の内部が  
オレをしめつける…

びく♡

びく♡

びく♡

イク♡  
イッてるウ…んっ  
センパイの  
おチ○ポで♡♡

切なげに  
精液をせがむ  
千秋の膣肉に  
オレはたっぷり  
射精してやった…



はあっ

はあっ

はあ…♡

千秋は  
オレから体を離すと  
ベッドに横たわった…

トキ



はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

あん…  
もオ  
センパイっ  
たらあ…

千秋…  
思いっきり  
イツちゃい  
ました…♡

だってエ…  
センパイのおち○ポ  
すごいん  
だものオ…♡♡





はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はしたなく  
腰を使い  
オレのチ○ポをたっぷり  
味わった千秋は  
すっかり満足したようだ

ああん…  
ダメえ  
感じすぎて…  
腰…立たないっ♡

まだ…  
千秋の体  
ひくひくしてる…

アソコも…  
まだ…  
じんじん  
して…っ♡

その体はまだ  
イッたばかりで  
汗ばみ…  
ほてっている…





そんな千秋を  
見ていたら  
オレは…!!

あっ!!

やん…  
何するんですか  
センパイ…っ

ま…  
まだイッた  
ばかりで…  
ああっ

くっ  
ちゅ♡



いや…  
やつやつ  
ダメ…ええつ

まだダメ…  
お願い  
休ませてエ

あっあっ  
あぁ~~~~っ♡♡♡

イッたばかりで  
力の入らない  
千秋の足を  
強引に開き

オレはまた  
チ○ポを  
千秋の中に  
もぐりこませた  
根本まで深く…

アゲアゲ♡

ズッ  
ッ  
ッ



やっ♡  
あっ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

ダメっ…  
ダメええ  
センパ…イッ  
あぁ♡

イッたばっかりの  
おま○こ…  
そんなに  
ピストンしちゃ

ダメ♡  
ダメですうう  
あ~~~~♡  
♡

さっきまで  
オレのチ○ポを  
くわえこんでいた  
千秋のおま○こは  
汁気たっぷりで  
よくぬめる…

オレは無防備に  
さらけ出された  
熱い肉穴に  
夢中で腰を打ちつけ  
続けた

アッ!!

♡♡♡

♡♡♡

アッ!!  
アッ!!  
アッ!!



ダメ…  
ダメ…え…  
センパ…

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あ…あっ  
あ~~~~っ…♡

ダメダメと  
拒みながらも  
千秋の体は  
またとろけ  
始めている…

はぁ♡

アッ

アッ

きゅんきゅんと  
敏感に  
反応し始めた  
おま○この感触で  
オレにはそれが  
わかった

ああ…  
すげえ  
イイぞ  
千秋…っ！

アッ

♡

♡



はあ♡

ダメですう  
センパイ……♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

お：  
お勉強しないと  
いけないのに：

なのになのにな  
こんなに  
エッチなこと  
…っ♡

A70

7.0

**A70**







いや…  
やめちゃ  
いやア…っ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

う…  
しまる…っ！

そんなにきつく  
しめるなよ…  
動きづらいだろ？

アッ♡

アッ♡

アッ♡

抜かれないように  
おま○こ  
しめてるのか？

いやらしいな  
千秋…

ああん…  
だって  
だってエ…

センパイが  
おチ○ポ  
抜くなんて  
言うからあ♡

キャーっ♡

あっ  
ああん♡







もオ：  
しょうがない  
センパイ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

じゃあ：  
好きなだけ  
千秋のおま○こ  
使って…♡

いっぱい：  
いっぱい：  
ドピュドピュして  
ください…♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

ズッ♡

あっあん  
いい…♡

センパイ：  
すごいですウ♡

千秋の穴が  
チ○ポに  
からみついて  
締めあげてくる…

オレは  
さらに激しく  
腰を使い  
ヌルヌルの熱い肉を  
犯しまくった

ズッ♡



あっ♡あっ♡  
ダメえ…  
そんな激しいのっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

ダメええ♡  
おま〇こ  
耐えられないっ♡

イク♡  
イク♡  
イカされちゃう♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

センパイの…  
おチ〇ポにまた  
イカされちゃうっ♡  
くうっ♡

んっくっ  
イク♡イク♡  
あん…もオ…  
もオ…  
ダメええええっ♡♡♡

くう…  
イイぞ…千秋…  
出るぞ…っ！



あうっ…  
イ…っ  
イっくうううっ♡♡♡

びく♡

ダメえ…  
いっいっ  
いっひいん♡♡

熱いの…  
千秋の奥で  
ドピュドピュ  
はじけてるウ…ん♡♡♡

びく♡

あっあっ  
もっ♡  
もつとくださいイ  
センパイの精液…っ♡

あっあっ  
イッてる…  
イッてるのオ…  
千秋っ  
射精されて♡

んひっ♡  
うくウ♡  
あうう  
イイっ♡♡♡♡

トク…♡  
おしゅ♡

トク…♡

おしゅ♡

千秋の内部は  
狂おしくわななき…  
チ○ポを絞り上げて  
射精をせがんでいる

オレは震える肉穴の  
一番奥にチ○ポの先端を  
強く押しつけ…  
子宮口に直接  
注入してやった



はあん…  
ああ…  
イイ…っ

好き…  
センパイ  
大好き…っ  
ああん♡

ああ…  
オレも…

千秋の  
おま○こ…  
最高だ…♡

ズル…

♡



ねえ…  
もう一回…  
して♡  
センパイ♡

は♡

は♡

は♡

なんだ…?  
勉強するんじや  
なかったのか

えへ…  
そんなの  
もうどうでも  
いいの♡

それより…  
もっ♡  
もっ♡とハメたア♡

センパイの  
おチ○ポ  
もっ♡と欲しいの…♡

ね…  
いいでしょ  
センパイ♡

まったく…  
スケベだな  
千秋は…

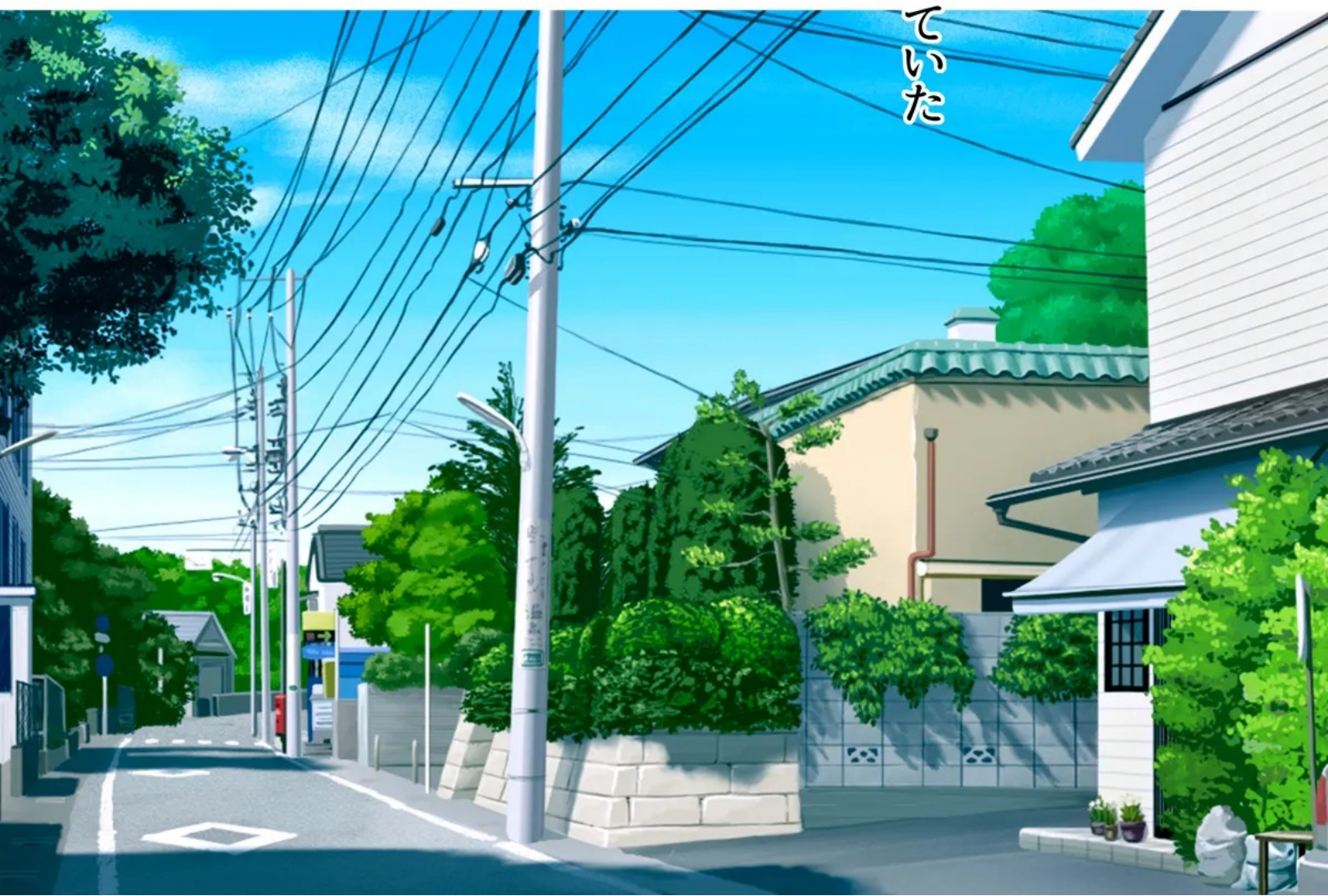
しょうがないから  
つきあってやるよ♡

ふ♡♡

ふ♡♡



○月×日  
オレは  
駅に向かって  
いた





うふっ♡

うれしいな  
センパイと  
登校なんて…

か  
アア。!

きのう  
チャリが  
パンクしちゃった  
からな…

しょうがないから  
今日は  
電車なんだ

か  
アア。!





毎日  
こうだったら  
いいの♡

ねっ  
電車通学に  
しましようによ  
センパイっ♡

おいおい…  
そんなにく  
つつくなよ



あんなに  
だって  
しょうがない  
ですよ？

ぎゅうぎゅうの  
満員電車  
なんですからア



だから…  
偶然センパイに  
手があたっちゃっても

しょうがないん  
です…♡

！  
おいおい…  
千秋…！

+  
あつ♡



ああん…  
センパイ♡  
センパイ♡♡

はあ

はあ

ああ…  
この中に  
センパイの…

たくましい  
アレ♡  
あるんですね…?

ヒラッ  
ヒラッ  
ヒラッ



ああ…  
いつも  
千秋の中に  
入ってきて…

いっぱい…  
いっぱい…  
ズコズコ  
してくれる  
おチ○ポお…♡

はあ

はあ

すごく…  
乱暴なのに  
とつても  
気持ちよくって…

突かれるたびに  
おま○こ  
びくびく♡って  
させられちゃう

たくましい  
センパイの  
おチ○ポお…♡

ああん…  
好き♡  
大好き♡

ニクニク



あつ  
ふつ  
チ○ポ♡  
チ○ポお♡♡

好き♡  
好きです♡  
センパイの  
おチ○ポ♡

ああん  
ダメえ  
手が  
止まんない…♡♡♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

千秋の  
ズボンをさする  
手の動きが  
早まっていく…

どうやら  
発情モードに入っ  
てしまったようだ…

ニエツ  
ニエツ  
ニエツ

あつあつ  
センパイ♡  
センパイ♡♡♡



あんっ  
もうガマン  
できなァい♡

ちよつとだけ  
センパイの  
すっごいの…

直接  
さわらせて  
くださァいっ♡♡  
いいでしょ？

ふーっ♡

ふーっ♡

あっ  
コラ  
千秋！

っ  
っ



うふっ♡  
だーめ  
やめなア♡

センパイだって  
こんなに大きく  
してるくせに…

千秋に  
おチ○ポ  
服の上から  
さわられて  
コーフンしちゃったん  
でしょ？

はっ♡

はっ♡

はっ♡

うふっ  
もっともっと  
すごいこと  
してあげますからア♡

はっ♡

はっ♡



ほらっ  
見てエ  
センパイっ♡

千秋…  
センパイの  
おチ○ポ  
しごいてたら

コーフンして  
乳首が  
ビンビン♡に  
なっちゃいました♡

はっ♡

たけ

ほらア  
よく見てエ  
センパイ♡

いやらしく  
なっちゃった  
千秋のちくび…♡

バカ…  
千秋  
こんな所で…!!



ああん♡  
センパイの  
おチ○ポ…  
またカタクなつた♡

千秋の  
おっぱい見て  
コーフンして  
くれたんですね♡

うれしい♡  
もっともっと  
カタクして♡  
大きくしてエ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

千秋の体…  
目で  
犯してエ♡





はあっ  
ダメええ  
コーフンするうう♡

んっんっ  
ダメえ♡  
シコシコしながら  
イツちやいそ…

センパイの  
チ○ポ  
握ってたら  
変になっちゃう♡♡

はっ♡  
はっ♡  
はっ♡

はっ♡

このチ○ポ  
好きすぎて  
おかしくなるのっ♡

はあっ  
あんっ  
センパイっ♡  
好きっ♡  
大好きっ♡

千秋…  
センパイの  
チ○ポしごきながら  
イツちやう…っ！

///



はっ  
あっ  
くうん  
いくっ  
♡♡

ああ…  
センパイ  
千秋  
イクうう  
♡

あっあっ  
熱い♡  
センパイの  
どぴゅどぴゅ…

出して♡  
汚してエ  
千秋の  
スカートの中…っ♡♡

うっくっ  
ふうふう  
♡♡

く…  
千秋…っ!





はっふふ…  
あん  
すごいイ  
センパイ♡

こんな  
いっぱい  
出てるウ…っ  
ああん♡

千秋の  
ふともも…  
センパイので  
とろとろですウ♡  
あんっ♡♡

ヒワイな言葉を  
ささやきながら  
千秋は絶頂  
しているようだ…

びくびくと  
快感に  
身を震わせながらも  
チ○ポをしごく手は  
決して止まらない…

ああ…  
センパイ  
好き♡  
好きですウ♡♡





はあん…  
センパイ  
お願い…っ

千秋…  
もうガマン  
できなく  
なっちゃいました…

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

いいです  
よね…？





ほらっ  
センパイ…  
来てエ  
早くっ♡

早く  
千秋に  
ハメハメ  
してエ♡♡

ふん  
ふん  
ふん

ぐちゃっ♡





早く♡

早く♡

ねっ  
センパイ…  
早くウ  
おチ○ポ♡

千秋は  
尻を突き出して  
誘ってきた

その秘裂は  
すでに  
濡れそぼっている…

まったく…  
こいつは  
ここが電車だって  
わかってるのか？



しかし  
こんな状態の  
千秋を  
ほったらかして  
おくわけにも  
いかないし……

オレは  
ため息をついて  
自分の先端を  
あてがった

あ  
♡

うれしい  
早く  
きてエ♡

う  
ち  
♡

早く  
早く  
♡





勢いをつけて…  
一気に  
千秋の最奥まで  
ぶちこんでやる

はっ  
♡♡

はっ  
はっ  
はっ





はあっ  
あんっ  
はあっ♡

やア  
このチ○ポ…  
今日も  
すごいイ♡♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

さっきあんなに  
いっぱい出した  
ばっかりなのに…

もうこんなに  
大きい♡  
ぶつとくて  
カタいのオっ♡♡





はあっ♡  
はあっ♡  
きくっ♡  
チ○ポきくウ♡♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あっあっ  
もっと…  
もっとしてエ  
センパイっ♡

おま○こ  
ズコズコ  
いいのっ♡  
きもちいいのっ♡





バレちまうぞ  
こんなこと  
してんのが……

はっ♡

は♡

は♡

は♡

あっあっ  
だって♡  
だって♡  
だってええええ♡

いせんせん  
けんぱいが♡  
ないのオ♡

いやらしい  
おチ○ポで♡  
千秋のおま○こ  
いじめるからア…♡♡



54301♡

おはよう

ママ



じゃあ  
抜いちまって  
いいのか？

もう終わりに  
するか？

はっ♡

はっ♡

はっ♡

い：い  
いやっ！  
絶対ダメっ！

おち○ポ  
ハメハメ  
やめちゃ  
いやっ！

もっともっと  
千秋の  
いやらしい穴♡  
かわいがってエ…

いっぱい  
いっぱい  
ズッコズッコ  
してエエ♡♡





まったく…  
ドスケベだな  
千秋は…

毎日たつぷり  
ハメてやってるのに  
まだ足りないのか？

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ…  
ああん  
ごめんなさい  
センパイ…

千秋…  
とっても  
いやらしい子  
なの♡

毎日毎日  
センパイに  
ハメハメして  
もらって…

いっぱい…  
いっぱい  
ドピュドピュして  
もらわないと  
生きていけない  
カラダなんですウ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡



まったく…  
どんだけ  
エロいんだよ  
千秋！

もっと  
ケツ突き出せ  
おしおき  
してやる！

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ  
はっ  
はっ♡  
おしおきして♡

センパイの  
たくましい  
おチ○ポで…

いけない  
千秋のおま○こ  
おしおき  
してエエ♡♡

あっんつ  
センパイ♡  
センパイい♡

このおま○こ  
センパイだけの  
ものですうう…っ♡

千秋の肉穴が  
狂おしく  
オレのチ○ポを  
しめつける…

ぶっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

キゅ♡

キゅ♡





あつく  
奥ウウ♡♡

はあ♡

すごっ…  
ああ  
センパイの  
奥までエ♡♡

アッ  
ちゅ♡





あっんっ  
いいっ♡  
センパイ…  
ああっ

して♡  
もっ♡  
おしおきして  
ください♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

一日中…  
センパイの  
おチ○ポ欲しくて  
ぬるぬるなんです♡  
このおま○こ♡

いつでも  
ハメハメ  
されたくて  
しょうがないん  
です♡

だから…  
もっ♡  
ハメて♡  
ハメてええ♡♡





くうっ  
いけない子だ  
千秋…っ！

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ああっ♡  
きくウ  
そこ  
ダメ…え♡

んっんっ  
ダメ♡  
もう千秋  
おま〇こ限界  
ですウ…っ♡♡

イクっ♡  
イカされちゃう♡  
センパイの  
おチ〇ポで…っ♡♡

あっ♡  
ひっ♡  
くふう…っ♡♡

千秋の肉穴が  
おなないて  
からみつく…

抜き挿しするのも  
大変なぐらいの  
しまりだが  
オレは強引に  
ピストンし続けた





よし  
出すぞオ  
千秋…っ！

は  
う  
ウ  
♡

おれ



きてる…  
射精  
きてるウ…♡

千秋の肉穴が  
びくびくと  
痙攣する…

オレはわななく  
熱いぬるぬるの中に  
たっぷり放出した……

はっ♡

はっ♡



もつと…♡  
もつと千秋に  
注入してエエ  
センパイの  
オス汁うう…♡

あんなに  
うれしいっ  
センパイに  
タネつけ♡  
されてるウ…っ  
♡  
♡

んっダメっ  
イク♡  
千秋イツちやう…  
ああっ♡





はあっ…  
センパイ…  
好き…っ♡

千秋…  
すっごく  
感じちゃった…♡

このおま〇こ…  
センパイの  
おチ〇ポ♡

いつでも  
どこでも  
くわえこみ  
たいの…♡♡

ねえ…まだ  
電車  
止まらない  
ですよ…

もう一回  
ハメハメ…♡♡  
ねっ  
いいでしょ？

はーっ♡  
はーっ♡  
はーっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡